

# Phak chii

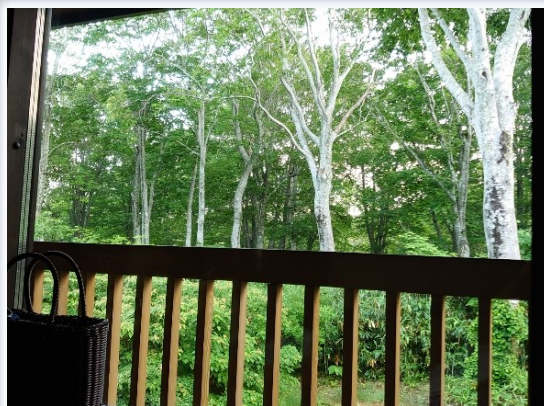
2021年4月号

## 朴廷熙公認会計士事務所

〒542-0081

大阪市中央区南船場 1-16-10 大阪岡本ビル5階

電話：06-6264-6135 F A X：06-6264-6136



いつもお世話になります。

4月は新年度のスタート月です。

コロナ禍の中、異口同音に「コロナ禍以前の生活に戻れば良いね」という言葉をよく耳にします。コロナ禍以前みたいというのは最低ラインの話、このピンチを何とかチャンスに変える工夫が私たちに今必要だと思います。コロナ禍の下、再スタートのラインは皆同じですからね。

### 【住宅ローン控除制度の問題点と今後】

住宅借入金等特別控除（住宅ローン控除）制度が今の低金利時代に合っていないという指摘があり、政府が見直しを検討しているようです。住宅ローン控除とは、新築など一定規模の住宅を取得しようとする資金を銀行などから借り入れた際、ローンの借入残高の1%を限度として所得税額から控除を受けられる制度です。この制度の役割としては、住宅ローンの返済負担を軽減させることでその後の生活不安を解消し、スムーズに事を運ぶことができる「住宅投資の喚起効果」であったり、住宅の取得に伴う家電や家具などの耐久消費財の購入による「景気の刺激効果」などがあります。しかし、今の低金利時代において現行の借入残高に対して1%の所得税が控除されるという仕組みは、時代に合っていないとの見方があるのも事実です。現実的には住宅ローンの金利を1%未満で借りている人も多く、支払利息の負担を軽くする制度だったのが、実のところ支払利息を住宅ローン控除の額が上回る「逆ざや」になる現象が起きてしまっている場合もあり、これが問題視されるようになりました。2020年に一度、見直しが検討されたものの現状のまま据え置かれました。しかしながら上記のような実態を踏まえて、近い将来は住宅ローン控除制度が本格的に見直しされるかもしれませんね。



オイシイ!

## ストウブ鍋



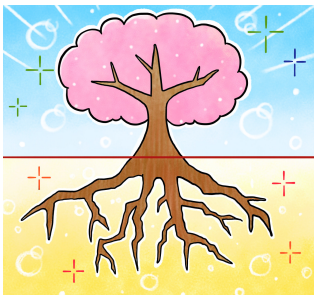
李です。最近夢中な鍋を紹介したいと思います。決して鍋販売ではありません(笑) ストウブ鍋はフランス・アルザス地方の鋳物にホーロー加工した鍋です。その鍋蓋が特徴で、蓋の裏にある突起が素材から出る蒸気を再び水滴化し、素材をふっくら美味しく仕上げてくれます。わかりやすく言うと無水調理ができる鍋です。煮込み料理はもちろんのこと、焼く、揚げる、蒸す、炊く、冷やす、凍らせるもお手の物です。料理好きの男性にも人気です。重たいのとお手入れが必要なのが少々難点。

## 今月の教えてキーワード：【ブレグジット】

英国の欧州連合（EU）からの離脱を指す。英国（ブリテン）と退出（エグジット）を意味する英単語を合わせた造語で、同様にギリシャやスペインの造語もある。EU加盟国からの移民の急増で英国の失業率が高まったことが大きな要因としてあげられ2016年6月23日の国民投票で決定。EUとの離脱交渉と英国内での激しい論争を経て2020年1月31日に正式に離脱した。今後は英国とEUの真価が問われることとなる。

### 【粘り強くやり続け、やめるときは潔く】

昨年、初めてマラソン大会に挑戦した知人がいます。自慢の体力で初マラソンもなんとかなるだろうと高をくくっていたようですが、実際は行くも地獄、戻るも地獄。「もうやめたい」と「まだやれる」の間を行きつ戻りつしながら何とか完走すると、想像以上の達成感で走っている最中の苦しみがパーッと吹っ飛び、また走りたいという気持ちがむくむくと湧き上がったそうです。「あのとき途中でリタイアしていたら苦しみや辛さだけが残ってしまって、二度とマラソンをやろうとは思わないだろう」。彼の心境は商売にも通じる成功のヒケツともいえます。傍らから見ても大変な目に遭った人が笑って苦労話をできるのは、自分が満足するまでやったから。やり遂げたという満足感は、それまでの苦労や辛さに対しても「ありがとう！」と言えるほど力強いパワーになるということです。経営の神様と呼ばれた松下幸之助も「成功とは成功するまでやり続けることで、失敗とは成功するまでやり続けないことだ」と言っています。ただ、途中でやめるのがよくないわけではなく「大変だ」「苦しい」「辛い」と感じている最中にやめしまうと「次の一步」も「気持ちの一步」も止まってしまうでしょう。コロナで二極化が進むといわれる世の中で、元の世界に戻ることを期待している人と、これぞチャンスと新たなチャレンジに挑む人との二極化も明らかになっています。シドニーオリンピック・女子マラソンの金メダリスト高橋尚子さんは、結果が出ないときも「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く」の言葉を励みに練習を続けたというのは有名な話です。



出ないときも「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く」の言葉を励みに練習を続けたというのは有名な話です。

何が起きてもおかしくない正解のない時代だからこそ、自分の感覚を信頼して、自分で創り上げるというアクションが大事になるのではないのでしょうか。まだできると思ううちは粘り強くやり続け、やめるときは潔く。とはいえ一人の戦いは寂しいものです。ぜひとも良い仲間を増やして、お互いに切磋琢磨を積み重ねていけるのが理想ですね。

粘り強くやり続け、やめるときは潔く。とはいえ一人の戦いは寂しいものです。ぜひとも良い仲間を増やして、お互いに切磋琢磨を積み重ねていけるのが理想ですね。

## 今月のいろいろ「掲示板」

### マイナンバーがわからない!!

4月は新入社員を迎え入れる月です。新入社員に提出してもらった資料の中で今では欠かせないマイナンバーがあります。マイナンバーカードが無い場合は、最初に受取ったマイナンバー通知書があればそのコピーでOKです。その通知書も紛失した場合、提出してもらった住民票の写しにマイナンバーがありますので、住民票でナンバーを確認することができます。



### 上手に逃げよう

「放浪の天才画家」として有名な山下清の言葉。目の前の大きな壁がどうしても打ち破れなかったとき、上手に逃げよう。いつかきっとチャンスは再び訪れるから。